学校番号	３１８

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	最新情報Ⅰ　（実教出版）						
副教材等	最新情報Ⅰ　学習ノート　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

情報社会が進展していく中で、社会の仕組みや人と人との関わり方が大きく変わってきた今、自然との調和、社会への参画、人とのつながり、個人のあり方が重要視されています。この授業では、社会との関わりの中で、情報や情報技術に関する事柄を理解し、社会のモラルに反することなく実践することを通じて、豊かな情報社会の創造を実現できる学力を身につけることを期待します。

2　学習の到達目標

（a）情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについての理解を深める。
（b）様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。
（c）情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につけているとともに、情報社会と人との関りについて理解している。	事象を情報とその結びつきの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いる。	情報社会とのかかわりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	情報社会の問題解決	・情報とは何か ・情報源と情報の検証 ・情報とメディアの特性 ・問題解決のプロセス	a:・「情報」がもつ意味やはたらきについて理解している。 ・さまざまなメディアの特徴を理解している。 ・問題解決を行うためのプロセスを理解している。 b:・「情報」がもつ意味やはたらきについて考え、その結果を適切に表現している。 ・情報を表現するための適切な表現形式について考え、判断している。 c:・「情報」がもつ意味や働きについて関心をもっている。 ・問題解決やその方法について関心を持ち、主体的に問題の解決を図ろうとしている。	ワークシート 成果物 観察 テスト	ワークシート 成果物 テスト	ワークシート 振り返りシート 観察
	情報社会における法とセキュリティ	・情報社会と法規・制度 ・情報社会と個人の権利 ・知的財産権 ・情報セキュリティ	a:・情報社会を支える法規・制度について理解している。 ・著作権などの知的財産権を侵害せずに、情報機器を活用することができる。 b:・法を順守した判断や情報モラルに配慮した適切な判断ができる。 ・情報を適切に利活用するための法律や個人の責任について考察し、その結果を適切に表現している。 c:・情報社会を支える法規・制度について意欲的に学ぼうとしている。 ・個人情報やプライバシーを保護することについて関心を持ち、個人の責任を果たそうとしている。 ・身近な著作権侵害について意欲的に考えている。	ワークシート 成果物 観察 テスト	ワークシート 成果物 テスト	ワークシート 振り返りシート 観察

	情報のディジタル表現	・アナログとディジタル ・ディジタル情報の表現 ・文字のディジタル表現 ・音のディジタル表現 ・画像のディジタル表現 ・動画のディジタル表現 ・データの圧縮	a:・ディジタル情報の特徴について理解している。 ・コンピュータでディジタル情報を適切に扱うための技能を身につけている。 ・２進法・10 進法・16 進法の変換の仕方について理解し、実際に返還を行うことができる。 b:・ディジタル情報の特徴や利点について考え、その結果を適切に表現している。 ・２進法・10 進法・16 進法の数の変換の方法について考え、その結果を適切に表現している。 c:・アナログ情報とディジタル情報の違いや特徴について関心をもっている。 ・ディジタル情報がどのように表されているかに関心をもっている。	ワークシート 成果物 観察 テスト	ワークシート 成果物 テスト	ワークシート 振り返りシート 観察
２学期	コミュニケーション手段の発展	・通信とその進展 ・マスコミュニケーションの進展 ・情報の発信とメディアの性質	a:・情報伝達のメディアの性質を理解している。 b:・情報発信の目的や受け手に応じて情報伝達のメディアを適切に選択している。 c:・コミュニケーションの手段として通信が発達してきた歴史に関心を持っている。	ワークシート 成果物 観察 テスト	ワークシート 成果物 テスト	ワークシート 振り返りシート 観察
	コンピュータのしくみ	・コンピュータの構成 ・コンピュータのソフトウェア ・コンピュータでの数値の内部表現	a:・コンピュータの基本的な構成について理解し、基本的な操作ができる技能を身につけている。 ・コンピュータ本体の働きや補助記憶装置の種類や特徴などについて理解している。 b:・コンピュータの能力を適切に判断することができる。 c:・コンピュータの本体や周辺装置に関心をもち、積極的に活用しようとしている。	ワークシート 成果物 観察 テスト	ワークシート 成果物 テスト	ワークシート 振り返りシート 観察

	プログラミング	・アルゴリズム ・プログラミング言語とは ・プログラミングの方法	a:・アルゴリズムをフローチャートで表現する技能を身につけている。 ・プログラミング言語の実行の仕組みについて理解している。 ・プログラムの作成を通してアルゴリズムやプログラミングの基本を理解している。 b:・探索法のアルゴリズムを例に、アルゴリズムの効率について考えている。 ・アルゴリズムを適切な記述で表現している。 ・プログラムの不具合に対して適切な処理ができる。 c:・アルゴリズムやプログラミング言語について関心を持っている。 ・意図しない結果が得られたときに、計算の手順などを確認することで改善しようとしている。	ワークシート 成果物 観察 テスト	ワークシート 成果物 テスト	ワークシート 振り返りシート 観察
	モデル化とシミュレーション	・モデル化 ・シミュレーション	a:・モデル化を問題解決に活用する方法を理解し、そのための技能を身につけている。 ・表計算ソフトやプログラミング言語を用いてシミュレーションを行うための技能を身につけている。 b:・モデル化のプロセスに従って、問題を考察し、判断している。 ・適切なシミュレーションの方法について考え、判断している。 c:・問題の明確化を積極的に行おうとしている。 ・シミュレーションが有効な場合について考え、意欲的に活用しようとしている。	ワークシート 成果物 観察 テスト	ワークシート 成果物 テスト	ワークシート 振り返りシート 観察

3学期	ネットワークのしくみ	・コンピュータネットワーク ・通信プロトコル ・パケット通信 ・通信の信頼性 ・IP アドレスとドメイン名 ・WWW の仕組みと URL ・電子メールの送受信の仕組み ・情報の暗号化	a:・ネットワークの仕組みを理解し、プロトコルの必要性や、構成を理解している。 ・ＩＰアドレス、ドメイン名、ＤＮＳの仕組みを理解している。 b:・ＬＡＮやインターネットなどのコンピュータによる通信とその影響について考える。 c:・ネットワークの仕組みに関心をもち、積極的に活用しようとしている。	ワークシート 成果物 観察 テスト	ワークシート 成果物 テスト	ワークシート 振り返りシート 観察
	データベース	・データベース ・さまざまな情報システム ・データの分析	a:・データベースを活用したさまざまな情報システムについて理解している。 b:・データベースのはたらきや必要市絵について考察し、その結果を適切に表現している。 c:・データベースを利用して情報を蓄積・管理することでどのようなことが可能になるのか関心をもっている。	ワークシート 成果物 観察 テスト	ワークシート 成果物 テスト	ワークシート 振り返りシート 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度